

2025年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 6 回	参加者数	15 組 41 人
テーマ	初秋の花と虫探し～野草、チョウ、トンボ、バッタ～		
実施日	2 0 2 5 年 9 月 1 4 日	天候	くもり
場所	少年自然の家星の広場北側		
コース	開会時刻（10：00） 解散時刻（12：00） 少年自然の家星の広場北側の原っぱ		
指導内容など			
・トンボ、バッタ等の昆虫を自由に捕まえてもらい、捕まえた昆虫の紹介を行った。 ・ウサギの食痕の紹介。 ・ウスバキトンボのお腹に見える卵を観察。			
参加者の声など（抜粋）			
・昆虫が多くとても良い場所でスタッフの方もすごく親切に説明してくださり大満足です。 ・分からない種類の少し黄色い模様がかったセセリチョウがいたので種類を教えてください。 ・自分で昆虫を自由に捕る時間がたっぷりあってとても満足していました。進行の方が分かりやすく進行してくださっていて不明点がなく快適に楽しめました。 ・日頃あまり体験出来ない自然を感じられる子どもも大人も楽しい時間でした。 ・野草がなかった。 ・大きいバッタが見られてうれしかった。色々な種類のバッタがいて勉強になった。トンボを捕まえるのは難しかった。			
観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）			
昆虫	ノシメトンボ、ウスバキトンボ、ギンヤンマ、トノサマバッタ、クルマバッタ、ツチイナゴ、コバネイナゴ、クビキリギス、ヒシバッタ sp.、エンマコオロギ、クサキリ、ショウリョウバッタ、ウスイロササキリ、ショウリョウバッタモドキ、オナガササキリ、クルマバッタモドキ、オニヤンマ、ツクツクボウシ、チョウセンカマキリ、ハラビロカマキリ、アカマダラメイガ、コスズメ（幼虫）、ミヤマアカネ、ハグロトンボ、クロアゲハ、ナミアゲハ、ハラオカメコオロギ、ミツカドコオロギ、コムスジ、キタキチョウ、ウラギンシジミ、ヤマトシジミ、アキアカネ		
野鳥	ヤマガラ、ヒヨドリ、コゲラ、ヒバリ、モズ、イカル		
植物	ブタナ sp.、ヨウシュヤマゴボウ		
その他	ウサギの食痕		



虫の捕まえ方のお話



虫探し



虫探し



捕まえた虫の紹介